


## 5.看護連盟や看護職の国会議員に取り組んで欲しい看護政策（原文のまま）

<b>阪神南</b>
慰労金もよいですが研修を受けるにあたってWEB等の整備にも支援が必要です。
新人ナースの現場適応力の低下、スキルの低下を補う研修制度の導入を検討いただきたいです。
病院の看護助手にも助成金が出るようにしてほしい。施設の方が給料がどうしても良い為助手が集まらなくて困っています
・人員確保、教育体制の整備 ・急性期に必要な看護スキルは一朝一夕には習得できません。看護の質向上に人材育成は必須です。学生の実習時間も短いまま卒後教育で育成することに困難を感じます。
看護学校の授業の充実。実習授業時間数の増加を考えてほしい。
ケアプラン立案に看護の視点を。医療機関から包括やケアマネに情報が先に届けられ訪問看護に繋がらない。
Webによるケアの評価（精神、軽症）
回復期病棟の看護体制（人員配置）の見直し、特に夜勤帯の人員増員
・看護師不足の対応 ・今回のような感染症の発生時、至急に病院…個人、飲食店、旅館etc…が取るべき正しい感染対策の具体的方法を看護連盟が発信してほしい。メディア等で流し続ける等…（インパクトも大きいと思う）看護が一番フットワークが軽くすぐできると思います。
<b>阪神北</b>
医療従事者への慰労
<b>神戸東部</b>
一律の支援より、より困っている現場への支援を行って欲しい
施設看護師の役割が大きくなってきています。働きやすい職場環境の整備 例）・夜勤看護師の配置基準の見直し ・介護士の実施されている処遇改善加算を看護師まで拡大
<b>神戸中部</b>
・就職活動中、ほとんど業者を通しての申し出ばかりでお金がかかっている状況です。 ホームページを見直したりと努力していますが難しいのが実情です。 ・ギリギリの人数の中、発達障害？アスペルガー？の教育に苦慮しています。

<b>神戸西部</b>
施設備品確保が難しい状況が続きました。施設も優先的に配布されるようにしてほしいと思います。
総合病院と民間の中小規模病院の処遇差の改善
<b>北播</b>
・人材確保 色々手をつくしているが限界。人件費も高くなっており給料も上げられない。 ・病院の介護職員へも処遇改善手当での支給をお願いしたい。 せっかく介護福祉を取っても給料が数万円も違うと施設へ転職してしまう。
介護施設の看護要員数の増加 (高齢化や疾患の重症化等により看護的判断の必要な場面や医療処置も増加している)
准看護師制度 医療従事者数の確保 新型コロナウイルス対策
・外来看護師の在宅療養支援との連携への評価（診療報酬） ・一般病棟等の看護補助者のうち介護福祉士等有資格者採用への評価
点数や報酬を得るための看護ではなく患者様の為の看護ができるよう診療報酬を替えて頂きたいです。

## 西播

地域包括ケアシステムの改革一国の施策が現場とリンクしていない目指すものが追い付いていない地域の現状に即した政策にして欲しい

医療療養病床であっても人手が今まで以上にかかっておりまた感染対策も含め診療報酬等での加算を見直してほしい。

## 但馬

京阪神の実際にコロナに対応している看護師達の情報ではメンタル面で非常に辛い状況だと聞いている。差別や誹謗中傷などへの支援や対策をお願いしたい。サージカルマスクやフェイスシールドは少し備蓄しているがN95マスクが備蓄できる程入荷せず困っている、PPEなど必要な物品が供給できる体制にしてほしい。

社会保障制度改革、業務の効率化

